

プロジェクタースクリーン(床置き式)(EEX-PSY1シリーズ、EEX-PSY2シリーズ)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の手順で組立ててください。
パッケージケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は大切に保管してください。
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

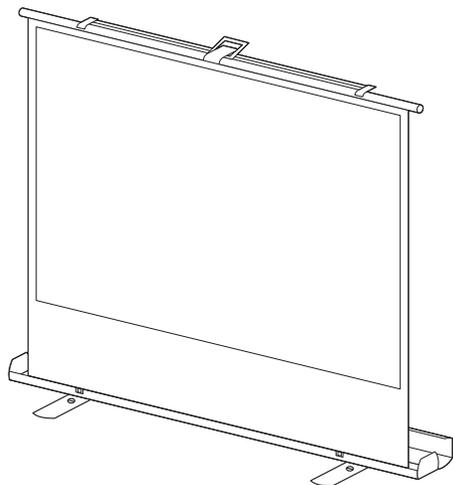
<用意していただくもの>
手袋(梱包から出す時、組立て時のケガ等を
防ぐために着用をお勧めします。)

Ver1.0

完成図



動画でご確認
いただけます。



安全上のご注意(必ずお読みください)

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使い
いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を
未然に防止するために、色々な絵表示をしています。そ
の表示と意味は次のようになっています。内容をよく理
解してから、本文をお読みください。

 この記号は「してはいけないこと(禁止)」
を示しています。

 この記号は「必ず実行して欲しいこと(強制)」
を示しています。

 **警告** 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡
または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

-  ストープなど熱器具のそばに設置しないでください。
火災の原因になります。
-  不安定な場所に設置しないでください。
本製品が転倒し、破損やけがなど思わぬ事故の原因にな
ります。
-  エアコンや扇風機の風が直接当たる場所、窓や扉の近く
に設置しないでください。
風により本製品が転倒し、破損やけがなど思わぬ事故の
原因になります。
-  人が頻繁に通過する場所に設置しないでください。
本製品への接触により転倒し、破損やけがなど思わぬ
事故の原因になります。
-  お子様に触らないようにしてください。
本製品が転倒すると、破損やけがなど思わぬ事故の原因
になります。
-  可動部分に指などをはさまないように十分ご注意ください。

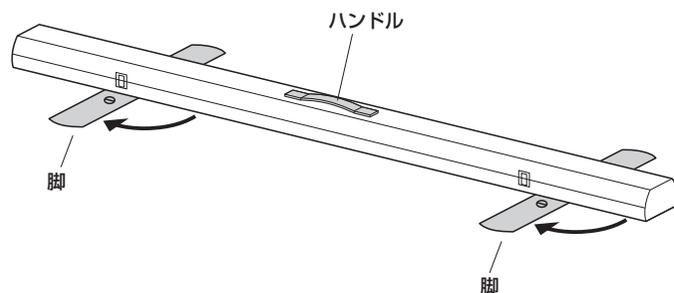
 **注意** 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷
害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性
がある内容を示しています。

-  直射日光の当たる場所や温度の高い場所での設置、
保管はしないでください。
本製品の劣化の原因になります。
-  壁などに立て掛けて保管しないでください。
本製品が倒れ、けがなど思わぬ事故の原因になります。
-  スクリーンを引き出す際はゆっくりと操作してくだ
さい。
勢いよく引き出すと本製品の破損の原因になります。
-  持ち運ぶ際は必ず本説明書の指示通りに折り畳んだ
状態で移動してください。
折り畳みが不完全な状態で持ち運ぶと、破損やけがの
原因になります。

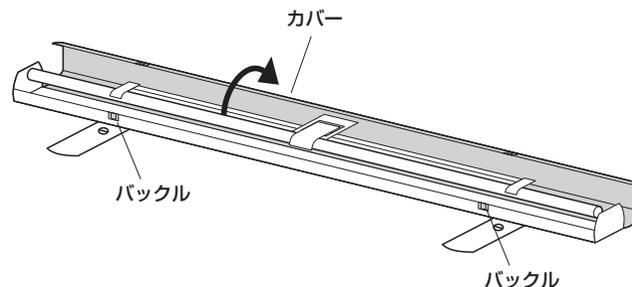
スクリーンの開き方

1. 脚を回転させます。

※ハンドルでスクリーン本体を持ち上げた状態で全ての脚を90°回転させます。

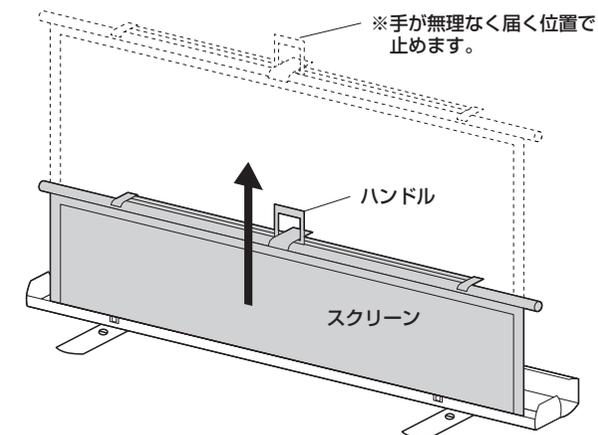


2. バックルのロックを解除してカバーを開けます。



3. ハンドルを持ってゆっくりスクリーンを引き出します。

すべてハンドルで上げると、センターバランスを
損ない、パンタグラフが破損する原因になります。



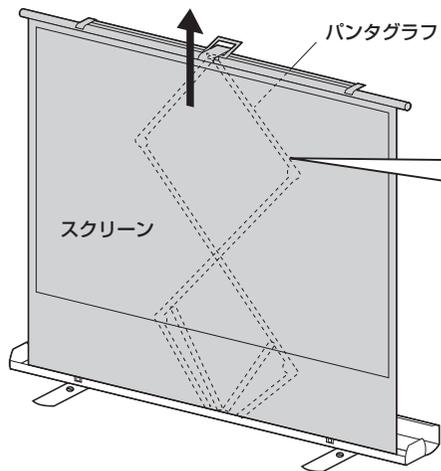
4. スクリーンを上げます。

可動部分に指などははさまないように十分ご注意ください。

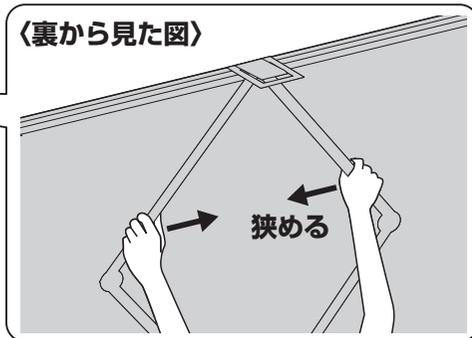
※パンタグラフをゆっくり狭めて、任意の位置で止めます。

スクリーンを上げるコツ

動画で
チェック →

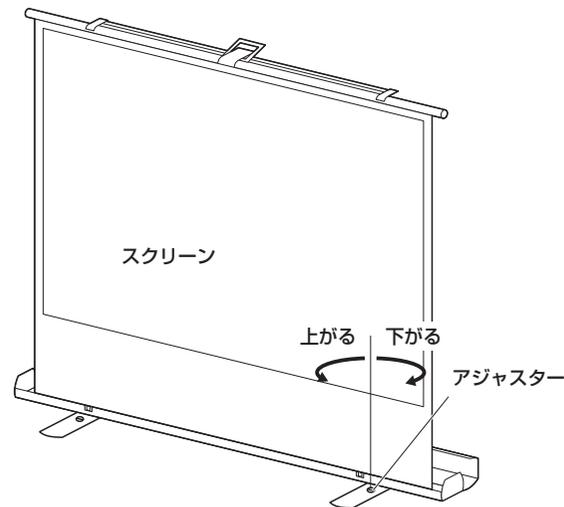


〈裏から見た図〉



5. アジャスターを調節して、完成です。

※スクリーンの傾きによって、アジャスターを調節します。



スクリーンの収納方法

1. スクリーンを下げます。

可動部分に指などははさまないように十分ご注意ください。

すべてハンドルで下げると、センターバランスを損ない、パンタグラフが破損する原因になります。

スクリーンを下げるコツ

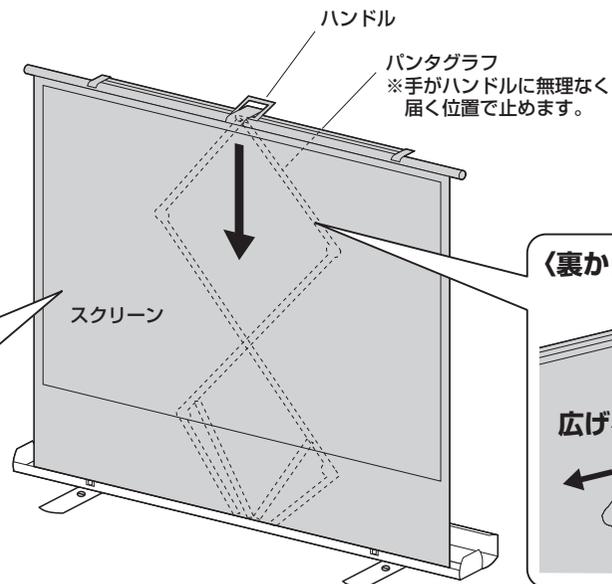
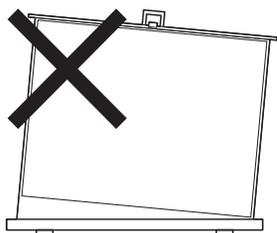
動画で
チェック →



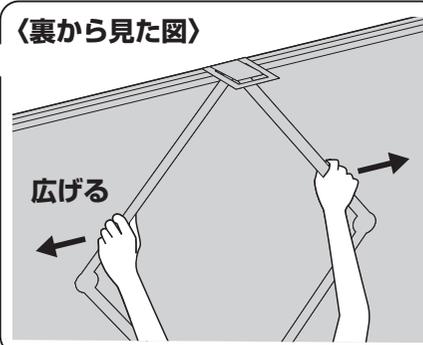
以下に注意してください。

- ・両サイドに引っ張る。
 - ・スクリーンを引っ張る。
 - ・勢いよく下げる。
- パンタグラフが破損する原因になります。

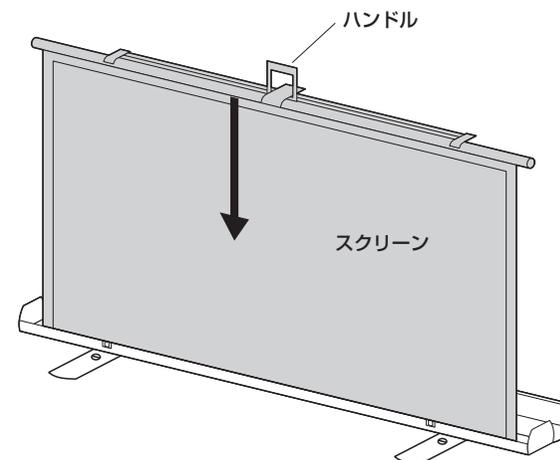
斜めにならないようにご注意ください。



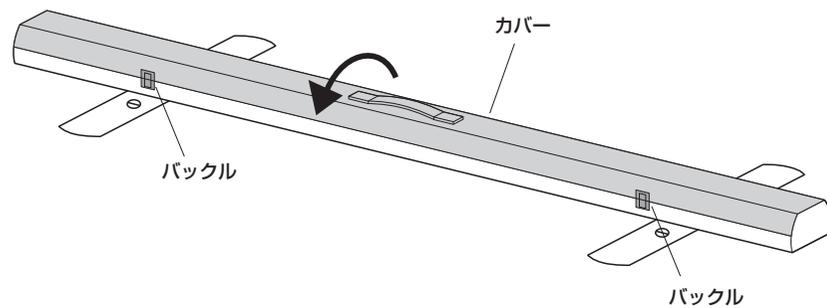
〈裏から見た図〉



2. ハンドルを持ちゆっくりスクリーンを収納します。

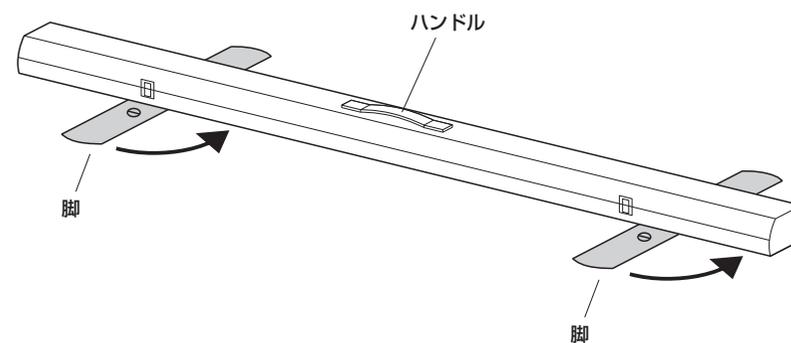


4. カバーを閉じてバックルでロックします。



5. 脚を収納して完成です。

※ハンドルでスクリーン本体を持ち上げた状態で
全ての脚を90°回転させます。



製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

CE/AJ/TKD&C